令和6年度（2024年度）モニタリングシート

施設名	恩方東 学童保育所

視点		評価項目		6月 所管課評価	6月 所管課コメント	6月 指定管理者自己評価(コメント)	9月 所管課評価	9月 所管課コメント	9月 指定管理者自己評価(コメント)	12月 所管課評価	12月 所管課コメント	12月 指定管理者自己評価(コメント)	所管課期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価(コメント)
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置（常勤数、非常勤数、加配数）・放課後児童支援員	出席児童数に見合った職員配置であるか。また、放課後児童支援員は事業計画どおり配置されているか 【日報】	B	配置職員及び放課後児童支援員は適正に配置されている。	B:適切におこなわれている。	B		B:適切におこなわれている。	B		A:東西学童で勤務表を共有し、、感染病等で職員が休暇をとっても職員配置が保てるように移動できる体制を整えた。働き方を考慮し、三季休業中のシフトを西学童と協力して配置。	B		B
	定量的	月報（学童保育状況報告書）・日報（育成日誌兼業務記録）を作成しているか		B	日報・月報は適正に作成されている。	A 日報については、職員が日ごとに交代で作成する事で、各職員の資質向上を図っている。 適切に作成し、子どもたちの日々の成長や子どもたちに関わることを細かく記載している。 また別に法人独自の児童ごとの児童育成記録ファイルを作り、細かく記録している。	B		A 日報については、職員が日ごとに交代で作成する事で、各職員の資質向上を図っている。 適切に作成し、子どもたちの日々の成長や子どもたちに関わることを細かく記載している。 また別に法人独自の児童ごとの児童育成記録ファイルを作り、細かく記録している。	B		A 日報については、職員が日ごとに交代で作成する事で、各職員の資質向上を図っている。 適切に作成し、子どもたちの日々の成長や子どもたちに関わることを細かく記載している。 また別に法人独自の児童ごとの児童育成記録ファイルを作り、細かく記録している。	B		A 日報については、職員が日ごとに交代で作成する事で、各職員の資質向上を図っている。 適切に作成し、子どもたちの日々の成長や子どもたちに関わることを細かく記載している。 また別に法人独自の児童ごとの児童育成記録ファイルを作り、細かく記録している。
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設し、資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【銀行口座の通帳の有無・独立した会計帳簿】	B	適正かつ明確化が図られている。	B:適切に行われている	B		B:適切に行われている	B		B:適切に行われている	B		B:適切に行われている
			延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収書綴】	B	適正に徴収されている。	B:適正に行われている	B		B:適正に行われている	B		B:適正に行われている	B		A:コドモンの出席時間申請とタイムカードのシステムを利用し、延長保育料が保護者からみても適正に行われているのがわかるように工夫している。請求書とコドモンの入退室管理を合わせる事により、間違いのない請求書と領収書の発行が行われる。領収書は控えが取れるように、綴りになっている。
		収支計画が適正であること	給与の支出及び収支計画が適正に執行されているか 【給与規程・賃金台帳・事業計画書（収支計画）・事業報告書】	B	適正に執行されている。	B:適正に執行されている	B		B:適正に執行されている	B		B:適正に執行されている	B		B:適正に執行されている
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	児童発達、アレルギー対策等の研修や職員倫理をはじめとする資質向上を図るための人材育成研修が行われているか 【研修件名・内容】	A	法人独自の研修、アナフィラキシー時のエピペン使用方法についてロールプレイング研修をはじめ、他の法人と合同の研修などを実施。アレルギーに関わる研修や児童発達に関する研修など自己研鑽に取り組んでいる。	A 法人内でエピペンの使い方やアレルギー対応方法をロールプレイ形式で研修を行っている。 アレルギー対策等の研修に、オンライン開催も含めて積極的に参加している。 また、八王子地域の幾つかの学童で集まり、年何回か心理学学習会を行っている。 各学童で相談したい事例を持ち寄り検討会を行う。また、大学の心理学教授を招いて講習を受けている。	A	法人独自の研修に加え、児童厚生員等基礎研修、普通救命講習のほか、他の法人との合同の心理学研修などを実施。 他の法人職員との意見交換や情報交換も熱心に行われ、自己研鑽に取り組んでいる。	A:適切に行われている 加えて 7月に職員が「児童厚生員等基礎研修・2級研修」に参加している。 また、8月頃には各職員が「普通救命講習」を受けている。	A	法人独自の研修に加え、全国学童保育研究集会に現地とオンラインで参加している。研修参加後には、東西合同職員会議を行い、全国研報告会や木登り遊びを事例にした学童での安全指導・管理について、また、子どもの健全育成活動全般について話し合いを行うなど、法人内の情報交換も熱心に行われ、自己研鑽に取り組んでいる。	A:11月に職員が岡山県で行われた「全国学童保育研究集会」に現地とオンラインの両方に参加。 12月には東西合同職員会議を行い、全国研報告会、木登り遊びを事例にした、学童での安全指導・管理とこどもの健全育成活動について話し合う	A	法人独自の研修に加え、他法人が実施する心理学研修や、全国学童保育研究集会に参加している。研修参加後は、東西合同職員会議を行い、学童での安全指導・管理について、また、子どもの健全育成活動全般について話し合いを行うなど、法人内の情報交換も熱心に行われ、自己研鑽に取り組んでいる点を評価した。	A オンラインでの外部研修を受け、職員間で情報や知識の共有をしている。市内数か所の学童と合同の心理学研修も大学の教授を招いて行っており、職員の資質向上に努めている。 東西学童合同の職員会議や、事例検討会を定期的に行い、アレルギー対策も同時に行っている。
			保育の継続性を確保するため、年度途中の人事異動を避け、職員を安定・継続的に配置しているか 【事業計画書・日報・ヒアリング等】	B	安定かつ継続的な職員配置がなされている。	B:適正に行われている	B		B:適正に行われている	B		A:12月に全職員の面談を行う。継続して働けるように各家庭の状況を考慮して時短や延長保育に対応できるよう西学童とも連携をとっている。東西のイベント交流を増やす事で、東西の児童が全指導員の事を知ることが出来るように工夫。	B		A:理事長や理事が全職員のヒアリングを行う。継続して働けるように各家庭の状況を考慮して時短や延長保育に対応できるよう東西学童とも連携をとっている。東西のイベント交流を増やす事で、東西の児童が全指導員の事を知ることが出来るように工夫。
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例：財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B:適正に行われている	B		B:適正に行われている	B		B:適正に行われている	B		B:適正に行われている
			業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	協定書で定める範囲内で、非常通報装置、消防設備、定期清掃が行われている。	B:適正に行われている	B		B:適正に行われている	B		B:適正に行われている	B		B:適正に行われている
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか		B	適切に処理されている。	B:適切に行われている。	B		B:適切に行われている。	B		B:適切に行われている。	B		B:適切に行われている。
	定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	開所日数、開所時間は守られていたか 【日報、月報・事業報告書】	B	開所日数、開所時間は守られている。	A 入退室管理システムを利用したソフトを利用することにより、間違いのない日報、月報、事業報告書の記入を行っている。	B		A 入退室管理システムを利用したソフトを利用することにより、間違いのない日報、月報、事業報告書の記入を行っている。	B		A 入退室管理システムを利用したソフトを利用することにより、間違いのない日報、月報、事業報告書の記入を行っている。	B		A 入退室管理システムを利用したソフトを利用することにより、間違いのない日報、月報、事業報告書の記入を行っている。
		施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表（なければそれに準ずるもの）・実地調査】	B	ファイル基準表に則り適切に管理・保存がされている。	B:適切に行われている	B		B:適切に行われている	B		B:適切に行われている	B		B:適切に行われている
			設備・機器類の安全確認や定期的なメンテナンス、施設の修繕、清掃、整理整頓が行われているか 【事業報告書・実地調査】	A	職員・児童による日常清掃や、保守点検による設備等の維持管理は適切に行われている。 また、保育室や事務室は整理整頓が励行され整然としており、安全な保育環境と事務スペースが創出されている。不具合箇所が発生した際にも速やかに修繕対応するなど継続的に良好な保育環境を整える意識が高い	B:適切に行われている	A	職員・児童による日常清掃や、保守点検による設備等の維持管理は適切に行われている。 また、保育室や事務室は整理整頓が励行され整然としており、安全な保育環境と事務スペースが創出されている。不具合箇所が発生した場合にも迅速に修繕対応するなど良好な保育環境が継続して保たれている。	A 玄関扉の鍵が施錠しづらくなっていた為、修繕を行う。 また、学童の折り紙、おもちゃ等の遊具を子ども達自身が整理整頓しやすいように配置換えを行った。	A	職員・児童による日常清掃や、保守点検による設備等の維持管理は適切に行われている。 また、保護者と共同で学童施設内外の清掃活動の実施や、日常から整理整頓が励行され整然としており、安全な保育環境と事務スペースが創出され良好な保育環境が継続して保たれている。	A 12月に保護者と共同で、学童の大掃除を行い、施設の内外の清掃を行う。 また、点検業者に委託して、消防設備の点検を行った。トイレのレバーが使いづらくなってきたので全部のトイレの設備点検を行う。	A	職員・児童による日常清掃や、保守点検による設備等の維持管理は適切に行われている。 また、保護者と共同で施設内外の清掃活動や、日常から整理整頓が励行されている。不具合箇所が発生した場合にも迅速に修繕対応することで、安全な保育環境が保たれている点を評価した。	A 理事の中から、学童設備担当として大工・電気設備ができる人を配置しているみ。定期的に施設の点検ができ、急を要する事でもその場で応急処置や、修繕が行え、年間を通して施設の保全が保たれている。また、おもちゃの置き場やしまい方をわかりやすくし、こどもたちにも整理整頓を促している。清潔で良い保育環境と職員も気持ちよく働けるように、職員室の整理整頓も日々保つよう努めている。
			備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B:適切に行われている	B		B:適切に行われている	B		B:適切に行われている	B		B:適切に行われている
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	利用者の満足度3.0 【利用者満足度調査】											A	利用者の満足度は3．0以上である。	
	定性的	放課後子ども教室運営団体と情報共有が図られ、放課後子ども教室への参加について柔軟に対応されているか		A	放課後子ども教室が開催される日は、学童として積極的に参加している。児童の様子は、運営団体と情報共有を密に行うことで、双方の信頼関係を強め、トラブル時における迅速な対応に繋げている。また、ドッチボール教室や生け花教室など放課後子ども教室のプログラムに参加し、相互の交流を積極的に行っている。	A 放課後こども教室の参加児童と学童の児童で一緒にドッジボールをしている。 その時は、安全管理員と学童職員が一緒になって児童の支援や見守りを行っている 開催される日は参加し、連携をとっている。 学校運営協議会に施設長が入り、報告会をおこなっている。	A	放課後子ども教室が開催される日は、学童として積極的に参加している。児童の様子は、運営団体と情報共有を密に行うことで、双方の信頼関係を強め、トラブル時における迅速な対応を行い、柔軟な運営に繋げている。また、ドッチボールをはじめとした放課後子ども教室のプログラムに参加し、相互の交流を深めている。	A 放課後こども教室の参加児童と学童の児童で一緒にドッジボールをしている。 その時は、安全管理員と学童職員が一緒になって児童の支援や見守りを行っている 開催される日は参加し、連携をとっている。 学校運営協議会に施設長が入り、報告会をおこなっている。	A	放課後子ども教室が開催される日は、学童として積極的に参加している。児童の様子は、運営団体と情報共有を密に行うことで、双方の信頼関係を強め、トラブル時における迅速な対応を行い、柔軟な運営に繋げている。また、放課後子ども教室のプログラムに参加し、相互の交流を深めている。	A 放課後こども教室の参加児童と学童の児童で一緒にドッジボールをしている。 その時は、安全管理員と学童職員が一緒になって児童の支援や見守りを行っている 開催される日は参加し、連携をとっている。 学校運営協議会に施設長が入り、報告会をおこなっている。	A	放課後こども教室が開催される日は、学童として積極的に参加している。児童の様子は、運営団体と情報共有を密に行うことで、双方の信頼関係を強め、トラブル時における迅速な対応を行い、柔軟な運営に繋げている点を評価した。 また、ドッチボール教室や生け花教室など放課後子ども教室のプログラムに参加し、相互の交流を活発に行っている点を評価した。	A 放課後こども教室の参加児童と学童の児童で一緒にドッジボールをしている。 その時は、安全管理員と学童職員が一緒になって児童の支援や見守りを行っている 開催される日は参加し、連携をとっている。 学校運営協議会に施設長が入り、報告会をおこなっている。
		利用者からの苦情処理の体制がとれていること	苦情解決の体制（解決責任者の設置・受付担当者の設置）を整備し、利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【マニュアル・相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	苦情対応の体制を整えるとともに苦情処理のノートを作成し、職員間での情報共有など適切な対応がされている。	B:適切に行われている	B		B:適切に行われている	B		B:適切に行われている	B		A 苦情処理マニュアル通りに対応できるよう職員に周知している。日頃から子どもの様子を保護者に伝えるなど日々の会話を大切にし、信頼関係を築いて苦情にも適切に対応できるようにしている。
		利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	保護者（会）とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	A	保護者会、個人面談及び、入退室管理システムを活用して児童の様子や学童行事を随時保護者へ積極的に配信するといった取り組みがなされている。新学期がスタートして保護者との個人面談を速やかに実施。児童の様子や気になる事、保育での要望などを伺い、保護者との情報を共有することに注力している。	A 5,6月頃に保護者との個人面談を行い、日々の子ども達の様子や気になる事を、保護者と学童で共有している。 6月に保護者会を開催。子どもたちの様子がわかるように保護者連絡アプリで普段の様子やイベントの様子や写真を随時お知らせ。	A	保護者会、個人面談及び、入退室管理システムを活用して児童の様子や学童行事を随時保護者へ積極的に配信するといった取り組みがなされている。保護者との個人面談を継続して行われており、児童の様子や気になる事、保育での要望などを伺い、保護者との情報を共有することに注力している。 また、夏休み期間中には、保護者支援の一環として、地域の飲食店と連携してお弁当注文の対応を行なっている。	A 7月頃に、2，3年生の保護者との個人面談を行い、日々の子ども達の様子や気になる事を、保護者と学童で共有している。 夏休み中の保護者のお弁当作りの負担軽減の為に、地域の飲食店と連携してお弁当注文を出来るようにした。	A	保護者会、個人面談及び、入退室管理システムを活用して児童の様子や学童行事を随時保護者へ積極的に配信するといった取り組みがなされている。保護者との個人面談を継続して行われており、発達や学習の遅れなどの悩みを伺い、放課後等デイサービスとも連携を行なうなどきめ細やかな対応を行なっている。また、冬休み期間中には、保護者支援の一環として、地域の飲食店と連携してお弁当注文の対応を行なっている。	A　午前中に相談支援を行なう。発達や学習の遅れなどの悩みを聞き、放課後等デイサービスとも連携をする。 引き続き、冬休み中の保護者のお弁当作り負担軽減の為に、地域の飲食店と連携してお弁当注文を出来るようにした。	A	保護者会及び個人面談の実施、入退室管理システムを活用して保育の様子や学童行事を随時保護者へ配信する取組がなされている。また、児童の発達や学習の遅れ等の相談支援にも応じ、放課後等デイサービスとも連携し、きめ細やかな対応が行われている。長期休暇期間には、保護者支援の取組として、地域の飲食店と連携して児童専用のお弁当注文の対応を行っている点を評価した。	A:保護者会を開き、学童の様子等を動画編集して、スライドショーを年2回行う。保護者会の様子や、内容をコドモンアプリで配信、連絡帳機能を使い、その都度保護者に当日の様子を伝えられるようにしている。不登校児童対応で午前中に相談支援を行なう。発達や学習の遅れなどの悩みを聞き、放課後等デイサービスとも連携をとっている。
		学童保育所と地域の交流を広げる取組がなされているか	学校、地域等の関係機関と連携し、特色ある行事を計画的に実施することで、保育活動の拡充・拡大を図っているか 【事業計画書・事業報告書・行事計画書・ヒアリング等】	A	今まで培ってきた地域とのつながりを活かし、地域団体と協働した特色ある取り組み（地域清掃活動、農作物の苗付け体験、子ども食堂参加等）がなされ保育活動の拡充・拡大が図られている。さらに海外の留学生を招いての異文化交流も体験するなど地域活力を活かした保育活動が行われている。	A:地域制を活かした取組をしている。 加えて、海外の交換留学生（マレーシア、ウクライナ）に週2回、学童に来てもらい、子ども達と簡単な英会話や、異文化との交流を体験出来る機会を設けている。	A	学校や関係機関と児童の情報を適切に共有している。夏休み期間中には、小学校長が来所。児童や保育の様子を見ていただき、情報交換を行っている。また、保育活動では、今まで培ってきた地域とのつながりを活かし、地域団体と協働した特色ある取り組みが行われており、保育活動の拡充・拡大が図られている。海外の留学生を招いての異文化交流も体験も引き続き行うなど地域活力を活かした保育活動が継続して行われている。「地域とつながる学童運営」に力を注いでいる。	A 夏休み中に小学校の校長先生に学童に来てもらい、学童での子ども達の様子を見て頂く。 また、地域の読み聞かせを行っている団体と連携して、夏休み中に絵本の読み聞かせを行う。 9月頃には、小学校の6年生の家庭科の授業に職員がサポートに参加する 海外交換留学生を引き続き雇い入れ、異文化交流体験をしている	A	学校や関係機関と児童の情報を適切に共有している。保育活動では、今まで培ってきた地域とのつながりを活かし、地域団体と協働した特色ある取り組みが行われており、保育活動の拡充・拡大に取組まれている。市清掃事業所に依頼し、ごみ分別の講話やごみ収集の体験会、地域の読み聞かせ団体に協力をいただき絵本の読み聞かせを行うなど地域の活力を活かした保育行事が継続して行われている	A 10月に市役所の戸吹清掃事業所の職員に学童に来て頂き、ゴミの分別方法の話や実際にゴミ収集車へゴミを収集する体験などを行う 12月には、冬休み中に地域の読み聞かせの団体と連携して、絵本の読み聞かせを行う	A	学校や関係機関と児童の情報を適切に共有している。海外の交換留学生との異文化交流の機会や、地域の読み聞かせ団体と連携して絵本の読み聞かせを行う等、今まで培ってきた地域とのつながりを活かし、地域団体と協働し、特色ある取組が行われており、保育活動の拡充・拡大を図っている点を評価した。	A 恩方商店会、小津倶楽部、青少対、住民協議会などの地域団体と連携を常に行っている。こども食堂の為に畑から作物を収穫し提供。イベントを一緒に企画、参加するなど、恩方地域の特色を活かしたまちづくりに参加している。
施設の効率的な管理・運営が行われ、経費の節減が図られているか	定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム（H－EMS：ヒームス）」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等】	B	節電・節水、紙のリサイクル、おやつの空き箱の工作利用など環境に配慮した取組みがなされている。	B:適切に行われている	B		B:適切に行われている	B		A:近隣の会社や施設から廃棄するチラシ等をもらい、お絵かき用の裏紙にしている。利用人数が少なくなる時間帯は部屋を半分にし、使用していない部屋の消灯を子ども達にも促して、資源を無駄にしない活動を徹底している。	B		A:近隣の会社や施設から廃棄するチラシ等をもらい、お絵かき用の裏紙にしている。利用人数が少なくなる時間帯は部屋を半分にし、使用していない部屋の消灯を子ども達にも促して、資源を無駄にしない活動を徹底している。 夏季はゴーヤのグリーンカーテンを作成して部屋の温度を下げる工夫をした。
事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われているか	定量的	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】		B	計画どおり実施されている。	A:計画通り実施できている。 加えて、土曜日保育は東学童、西学童が近くの公園で合同で遊べるように、一緒に散歩したり、ゲームをして交流できるようにしている。	B		A:計画通り実施できている。 加えて 夏休み中は、毎日プール遊びを行い、少しでも外で遊べる時間を設けた。 また、西学童が夏休み中に学童の工事があった為、西学童の児童が、東学童に来て合同保育を行う。	B		A:計画に追加した行事を行う。 10月末に地域の市民センター祭に参加し、保護者や地域の方々に子ども達がダンスを披露する。 12月には、東西学童で「恩方キッズ交流会」を行い、ドッジボール大会やゲーム大会など、東西の児童、保護者が交流できる行事を行う	B		A:計画に追加した行事を行う。 恩方商店会主催のイベントに企画から参加し、学童児童が一人でも参加して楽しめる五感ロッツを開催。保護者参加型のイベントや、こどもたちが一人でバスに乗って参加できるように工夫し、児童の社会性を向上させる。保護者からの参加も多く、評判も良好だった。
		防災訓練等（地震、火災、不審者、交通ルール等）は事業計画どおり実施されているか		B	地震を想定した防災教育、避難訓練や夏季を迎えるにあたり川の安全・危険について水難事故防止教育などを計画的に実施されている。	A:計画通り実施している。 6月に水害を想定して避難訓練を実施。恩方地域のハザードマップの説明、実際に避難、その後防災のビデオ動画を観て、水害の怖さを知る。職員、児童ともに意識を高める事ができた。	B		B:計画通り実施している。	B		A:去年1月1日の能登地震を例に、年始年始に向けての連絡体制を強化し、12月に地震を想定して避難訓練を実施。 実際に避難、その後防災のビデオ動画を観て、地震の怖さや対応策を知る。職員、児童ともに意識を高める事ができた。	B		A:1月に高尾警察協力のもと、緊張した本番さながらの不審者訓練を行うなど、年間を通して各団体に協力していただき、消化訓練や、学校と協力して引き取り訓練などを行う事ができた。 実際に避難、その後防災のビデオ動画を観て、職員、児童ともに意識を高める事ができた。
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	個人情報の取り扱いに関するマニュアルを整備し、施錠付きの書庫にて保管するなど必要な措置が講じられている。	B:適切に行われている。	B		B:適切に行われている。	B		B:適切に行われている。	B		B:適切に行われている。
		緊急（防火・防犯等）対応等危機管理体制が取られていること	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】										B	保険の加入は適切である。	B:適切に行われている。
			事故や災害発生時の緊急時における初動対応が迅速かつ適切に行われたか。また、適切に行えるよう責任、手順（マニュアル）等を明確にし、体制が整えられているか 【マニュアル・事業計画書（事業計画）・事故報告書】	B	事故・災害に備えて、迅速かつ適切な対処が出来るよう、マニュアル類や連絡体制を整えている。緊急連絡先や初動対応のフローも職員の見やすい場所に掲出するなどの適切な措置が取られている。	A:適切に行われている 加えて、緊急時に東学童、西学童で災害発生時の避難経路を明確化し、両学童と職員が協力する体制を整えた。	B		B:適切に行われている	B		A:駐車場での保護者物損事故にスムーズに対応。警察、レッカー、保険会社など、保護者・子どもの安全を確保。その後滞りなく事故報告書を提出。万一に備え、緊急事態発生時の 災害、事故、アレルギーへの対応マニュアルを職員がすぐに確認できる場所に大きく掲載した。	B		B:適切に行われている。
			事故報告等の収集した事例について、職員の参画のもと発生要因を分析し、改善策・再発防止策を検討実施する等の取組が行われているか 【マニュアル・事業計画書（事業計画）・事故報告書】	B	事故案件、事故事例等を基に発生原因の検証や、対応策について職員間で話し合っている。また事故を未然に防ぐため、ミーティング時にはマニュアルなどにも折に触れ、職員間で安全対策・再発防止に向けた意識啓発に取り組んでいる。	B:適切に行われている	B		A:適切に行われている 加えて 8月末ごろに、西学童が大雨により「警戒レベル4」が発令し、小学校に避難する事態が起きた為、その翌日に東西学童の職員が集まり、災害時の対応や改善策を話し合う会議を行う	B		A,駐車場物損事故について、どのようにして起こったか、事例検討会を開き、他の学童にも情報を共有。いつ何時同じような事がおきても全職員が対応できるようにした。	B		B:適切に行われている。

期末総合評価	B
所管課コメント	市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理は適正に実施されており、良好である。 育成日誌等の帳票類も適切に記載されており、会計処理も適切であり、問題はない。 本施設は、地域団体と協働した行事が行われており、家庭では経験できない体験活動を通じて、保育活動の拡充・拡大が図られている。 施設内外の環境整備に児童、職員ともに取り組まれ、過ごしやすい保育環境を継続的に創出している。 今後も法人の強みである地域とのつながりを活かし、設置趣旨に沿った効率的・効果的かつ安定的な学童保育所運営を期待する。